ビジネスを学問に

# ビジネス実践講座

社会で活躍するための

必須項目

福山 教士

## 学生は学校で何を学んでいるのか

ANSWER

学生は学校で社会で活躍するための

**知見** **体力** **学力**

を身に付けている。

では、
今の学校のカリキュラムは
社会で活躍できるようになるのに充分なのか？

# NO!

社会では

お金

ビジネスコミュニケーション

組織学

といった

“ビジネス要素”

が必要

だから

学生のうちから

将来活躍する為の

**ビジネス**

を学ぶ必要がある

ビジネス教育環境は
整っていないのか？

## 今の学生向けのビジネス教育

起業プランコンテスト

職業体験

ビジネスプランを考え

事業計画を立案し

プレゼンテーションを行い

フィードバックをもらう

?

これでいいのでしょうか？

⋮

**英語の授業**
に置き換えて
考えてみましょう

文法を習い、

単語を覚え、

テストを受ける

結果に一喜一憂する

英語を
話せようになったか？

だから
スピーキング
の授業が必要

⋮

**ビジネス**
という科目も同じ

?

どうすればいいのか？

⋮

**ビジネス**
を“**実践**”する

座学中心に
『**知る**』

のではなく

↓

実行して
ビジネスを
『**学ぶ**』

どうやって
ビジネスを
『**学ぶ**』のか？

生徒自身が
実行と実践をして
解決していく

例えば

STORE

お店を
出したい！

? どれくらい
資金が必要？

? どんな
人材が必要？

? どんな
許可が必要？

で終わらず

1日だけでも
出店してみる

**実際に設計し
実行してみる**

そうすることで

自分の課題
と
世の中に
求められていること
を総合的に知り、

感覚として
身につけていく

## POINT

- 学生のうちに
  “ビジネス”を学ぶ
- 座学ではなく、
  “実践する”

それができるのが

# ビジネス
# 実践講座

**従来**

- マーケティングの講座を取る
- 教科書を通じて勉強する
- テストを受ける
  レポート提出
- 知識と単位を獲得

**ビジネス実践講座**

- 特定の企業、組織、集団に対して提案活動
- 実績の過程を形で残す
  ex）論文・メディア掲載・動画
- レポートになる
- スキルとキャリアを獲得

問題発見と問題解決を
一連の流れとして
体得する
講座

# ビジネス
# 実践講座